

令和7年度 保健体育科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ノートや学習カードの活用、仲間と伝え合う活動などを通して、自己の課題を設定し、工夫して練習に取り組むなど、主体的に授業に取り組む姿がみられるようになってきた。

(2) 課題

- ・引き続き、ノートや学習カード、振り返りカードの活用、仲間と伝え合う活動などを通して、自己の課題を設定し、工夫して練習に取り組むなど、主体的に授業に取り組むことができるようにさせる。
- ・男女共修、生涯スポーツの観点から、男女に関係なく、誰とでも楽しく運動に取り組む事ができるようにさせる。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1, 2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知識…体の動かし方や用具の操作方法などの具体的な知識と、運動の実践や生涯スポーツにつながる概念や法則などを身に付けさせる。 技能…小学校までの学習経験を踏まえ、運動を豊かに実践することを目指し、基本的な技能や動きを身に付けさせ、記録や技に挑戦したり、簡易な試合や発表をしたりすることができるようにさせる。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにさせる。	積極的に取り組み、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てていく。

(2) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知識…体の動かし方や用具の操作方法などの具体的な知識と、運動の実践や生涯スポーツにつながる概念や法則などを身に付けさせる。 技能…生涯にわたって運動を豊かに実践することを目指し、基本的な技能や動きを身に付けさせ、記録や技に挑戦したり、発表したり、簡易化されたルールの制限を次第に正規に近づけるなどして試合をしたり、発表したりすること、運動やスポーツの多様な関わり方を場面に応じて実践することができるようにさせる。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにさせる。	自主的に取り組み、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てていく。